

(学年) 2 学年, (教科) 国語科

一斉学習

(単元) 古人の思いに触れよう (「漢詩の世界」)

(本時のねらい)

「漢文」に対して、難しい、面白くないという先入観をもっている生徒に対し、「漢詩」や作者の背景を調べた上で、情景を読み取り、作者の心情を想像することによって、作品に表れているものの見方や考え方に触れる学習内容を設定する。

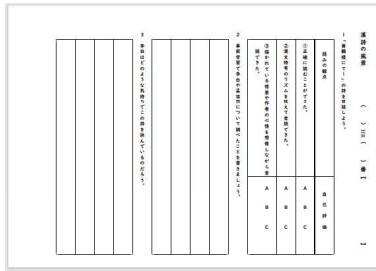
(ICT 活用方法)

生徒 1 人 1 台端末を使用し、事前に調べ学習をすることや、電子黒板で映像を見せることなどを通し、親しみをもって学習に臨み、作者の思いに触れさせる。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T 活用方法
導入 5 分	・ 本時のめあてを知る。	・ 黄鶴楼の映像を見せたり、逸話を紹介したりして、興味を持たせる。	・ 黄鶴楼の映像を電子黒板で見せる。
展開 4 2 分	・ 音読をする。 ・ 作品の内容を理解する。 ・ 李白の心情を書く。	・ デジタル教科書を使用し、一人読み、ペア読みなどを繰り返し、漢文のリズムに親しませる。 ・ 李白などについて、調べたことを発表させる。 ・ 別離の際の情景を読み取らせる。 ・ 別離の際の李白の心情を、想像し、書かせる。 ・ 書いたものを班で共有し、考えを深めさせる。	・ デジタル教科書を使用する。 ・ 前時に李白について、生徒 1 人 1 台端末で調べさせる。
まとめ 3 分	・ 本時のまとめをする。	・ 次時は、鑑賞文を書くことを伝える。	

(授業の様子)



ワークシート漢詩の風景

(生徒の反応と課題，改善を要する点)

生徒は、事前の調べ学習により、作者についての様々なエピソードを知り、興味をもつことができたようである。また、デジタル教科書を使用しての音読練習は、楽しく行なうことができ、効果的であった。李白の心情をワークシートにまとめさせ、班活動を行なって共有させたが、授業支援アプリを活用することにより、班で共有したり、全体で紹介したい意見を、教員が全体に示したりと、更に効果的に活用することが課題であると感じた。